

明治日本の産業革命遺産が、イコモスから世界遺産の登録勸告を受けた。驚くべき

ことに、初めて非西洋国での産業革命を成功させたところがポイントだったようだ。

明治維新以前（以降も？）の非西洋国で、産業革命を成功させたところが無いという事を今回の登録勸告で初めて知った。

この時代の非西洋

性があったが、運よく全ての戦争に勝った為、植民地になることはなかった。

その原動力が、今回の産業革命遺産だ。維新の志士たちは、お隣の中国がイギリスにアヘンで国を滅茶苦茶にされていく姿を見て、次は自分たちの番だと恐れた。

元寇の時代には、日本が中国に勝つなんて誰も想像出来なかった

## 今日 つれづれ



神戸 睦史  
〈ハウゼコ〉

国は概ね西洋国の植民地になり、日本も江戸城の無血開城がなければ、幕府軍・維新軍のそれぞれのバックについていたイギリス・フランス・アメリカ・ロシア等の分割統治になっていた可能性もあった。

その後も、日清戦争、日露戦争、第1次世界大戦、どれか一つでも負けていれば、植民地になっていた可能

し、日清戦争も、当時のアジアの盟主である中国に誰も日本が勝てるとは思っていなかった。中での勝利は、まさに今回の世界遺産に登録された産業革命遺産があったからだろう。

当の日本人より外国の識者の分析によって、日本の歩んできた道をより深く理解することができた。